



学校だより

# 開桜 11月号

令和4年10月26日  
大田区立開桜小学校  
校長 森 伸一

## 実りの秋！！

校長 森 伸一

10月17日(月)、18日(火)、6年生の伊豆高原移動教室に行ってきました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、1泊2日ではありましたが、寝食を共にする経験は貴重なものとなりました。移動教室を事故なく怪我無く楽しい思い出にするためには、様々なことが必要です。例えば、「ルールを守る」「5分前行動」「一人一役」など。私は、これまで担任時代も含め、何度も伊豆高原、とうぶ、野辺山などに行ってきました。そこで、私なりにたどり着いた結論は、「靴をそろえる」「シーツは2人で敷く」ということです。

「靴をそろえる」ことは、室内での生活に緊張感が生まれるため、トラブルの未然防止に繋がります。また、「シーツを2人で敷く」という作業には、教育的効果があると考えます。実際に2人で行うと、短時間で素早くきれいに仕上がります。その作業を通して、相手への思いやりや気づかいが生まれることで、協力することを学びます。今回の移動教室においても、実際に一緒にやって見せることで、そのことを児童たちは実感したようです。翌朝、シーツを2人でたたんでいる姿を見ることもできました。移動教室で学んだことを、日々の学校生活や家庭生活においても、是非実践してほしいと願っています。

さて、10月21日(金)、以前から交流のあった全盲のスイマー、木村敬一選手が、金メダルと銀メダルを持って、来校してくれました。5、6年生は、体育館で、1年生から4年生は、リモートでお話を聞きました。

木村選手は、滋賀県生まれで現在32歳。小さい頃からとても活発な子供だったということで、映像には、自転車に乗っているシーンやスキーをしているシーンなどもあり、多くの児童が経験するようなことを、ご両親が、チャレンジさせてきた様子が伺えました。水泳との出逢いは、お母様がより安全な場所はと考える中で、プールにたどり着き、最初は、週1回の水泳教室からスタートしたそうです。そこから、様々な経験や努力、多くの人々との出逢いによって(リオデジャネイロ・パラリンピックの悔しさ、アメリカ留学、ブライアンコーチとの出会い、ライバルの出現や交流など)、今回の金メダルにつながったとのことでした。

そして、最後に開桜小学校の児童に「何かひとつ、夢中になってみよう！！」という言葉をかけてくれました。

テレビ等でも活躍されている木村選手ですが、先日は、東京レガシー・ハーフマラソンにもチャレンジしており、見事完走されています。その影響か、少し膝が痛いんだということをおっしゃっておいりました。

## 11月の行事予定

- 3日(木) 文化の日
  - 4日(金) 遠足予備日(3年)
  - 6日(日) 防災講演会(11:00~12:30)
  - 7日(月) 演劇鑑賞教室(1・2・5・6年)
  - 8日(火) 稚魚放流体験(4年)
  - 9日(水) 5校時授業(小中一貫教育の会)  
※全学年下校14時20分ごろ
  - 10日(木) 安全指導 就学時健診  
4校時授業 水曜時程  
消防署見学(3年)
  - 11日(金) 体育朝会(低学年)  
演劇鑑賞教室(3・4年)
  - 14日(月) 全校朝会 避難訓練(二次避難)
  - 15日(火) 展覧会準備(6年6校時)
  - 16日(水) 4校時授業
  - 17日(木) 展覧会作品搬入
  - 18日(金) 体育朝会(高学年)
  - 22日(火) 音楽朝会  
4校時授業
  - 23日(水) 勤労感謝の日
  - 24日(木) 児童集会
  - 25日(金) 展覧会(児童鑑賞日)
  - 26日(土) 展覧会(保護者鑑賞日)  
5校時授業 水曜時程
  - 28日(月) 振替休業日
  - 29日(火) 展覧会片付け(5年2校時)
  - 30日(水) 4校時授業
- ※感染状況により、変更することがあります。



◆読書週間 10/31~11/11

## 11月の生活目標

生活保健部 山本 沙亜耶

### 友達と力を合わせ、仕事をしましょう

学校生活では、友達と力を合わせ、協力し合って過ごしていくことが大切です。しかし、今年度もコロナ禍の中、いろいろな活動が制限されています。可能な限り友達と助け合って、学校やクラスのために自分からすすんで行動できる児童を育てていきたいと思ひます。

# 学年の窓 5年

5年担任 藤田 千郁之

## 学年目標 **5(GO) FOR IT!!**～前向きに行こう～

10月1日(土)、快晴の下、5・6年生合同の体育学習発表会が開催されました。5年生は9月から、南中ソーランの練習を続けてきました。振り付けや隊形移動はすぐに覚えられました。しかし、ここからが大変でした。

「あと5cm先まで」「一人ひとりが全力で取り組んでいるか」「心を一つにできているか」

慣れ・恥ずかしさ・自分はできているから…。様々な理由で本気で取り組めない時期がありました。そこを全員で乗り越え、当日は堂々とした、格好のよい「開桜ソーラン」を演じることができました。応援ありがとうございました。

## 【報告】伊豆高原移動教室

6年担任 松葉 香里

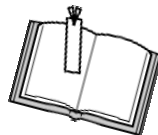
今年度は、伊豆高原へ一泊二日の移動教室でした。学年全員で宿泊行事に向かえたことは、教員のみならず、子供たちも嬉しさを感じていたようでした。

事前学習では、担当の係を決め、宿泊に向けた準備を行いました。また、全員で体育館に集合し、レクの練習なども行いました。フォークダンスの練習では、初めは恥ずかしそうな様子も見られましたが、徐々に楽しもうとする前向きな気持ちが表れてきました。

移動教室中は、雨が心配されましたがほとんどの行程を予定通り行うことができました。波の音を聞きながらの城ヶ崎ハイキングは、自然を全身で感じることができました。ゴールした表情からは疲れを感じつつも、達成感を感じるようになりました。

この二日間で得たことや荷物を準備し送り出してくださった保護者の方、宿での生活を支えてくださった学園の方、協力し合った友達に感謝をし、残りの学校生活に生かして行ってほしいと思います。

## 読書活動・開桜小読書週間



図書館教育担当 菅 千賀子

### 読書の秋です！

大田区の読書月間を受け、10月21日(金)～10月31日(月)は「家読(うちどく)」の取組をお願いさせていただきました。ご協力ありがとうございます。家読では、家族で読書の習慣を共有することを大切に、子供たちに家庭での読書習慣を身に付けさせ、読書力を高めることをねらっています。この機会に家族みんなで本に親しみ、読書の話でコミュニケーションを深めていただければと思います。

また、10月31日(月)～11月11日(金)の2週間は、「開桜小読書週間」です。各教室では、朝の10分読書、全校児童による本の紹介、ポップ、本の帯など、学年ごとの取組発表も予定しています。

秋と言えば、「スポーツの秋」「食欲の秋」など様々ありますが、「読書の秋」にもぜひ、積極的に触れてみてください。